

今年も秋（冬）の専門医育成教育セミナーを開催します。本セミナーは年に2回行っており、神経学会学術大会の時に合わせて開催される春のセミナーは講義のみですが、秋は大人数講義に加えて、少人数のハンズオン形式の演習があることが特徴です。主な対象者は神経内科専門医試験の受験を控えた方ですが、ハンズオンが人気の秋のセミナーはそれ以外の参加者も毎年多くおられます。

講義は、少人数演習のテーマともなる神経診察法と高次脳機能で2つ、それ以外の講義を1つ設けています。

今年の神経診察は、安城更生病院副院長、安藤哲朗先生の「頸椎症の診療に慣れて神経診察の能力を向上させよう！」のご講義です。安藤先生は2014年に続く二度目の登場、頸椎症は神経内科医が診なければいけないというのが、安藤先生からの変わらぬメッセージです。過去もアンケートで高い評価を受けている人気の講義が楽しみです。

高次機能は北海道大学大学院保健科学研究所、大槻美佳先生の「明快な高次脳機能診察：ロジカルにみる」というご講義。大槻先生も当セミナーでは何回目かの登場です。高次機能は多くの脳神経内科医が苦手とする分野ですが、ロジカルな診察法とは何か興味が湧きます。

もうひとつのレクチャーは、国際医療福祉大学医学部神経内科、赤松直樹先生の「脳波を学ぶ人のために一判断のコツとピットフォールー」のご講義です。脳波は筋電図や病理と並んで、受講者からの要望でいつも上位に来る項目です。脳神経内科医の代表的な技能としての脳波判読のtipsを是非身に付けて下さい。

少人数チュートリアルは本セミナーの売り物で、神経診察では、神経学会ビデオを見ているだけではわからない様々なtipsを、エキスパートから直接学ぶことができ、受講者のスキルアップに必ず貢献するものと信じています。また高次機能はその直前に聞いた講義の内容を再度復習して実践することで、臨床に役立つ高次機能評価技能を是非身に付けて下さい。

少人数チュートリアル終了後には10分程のグループ討論を設け、さらにすべて終了後に全員集まっての総合討論の時間を設けています。高次機能も含む神経診察には、施設ごとの所謂「流儀」があり、「これでは困る、統一して欲しい」という声も聞くことがあります。しかし、色々な流儀はそれぞれの神経学者が自分の経験を元に築き上げて来たもので、統一は容易でなく、また統一が必要とも思いません。すべてのやり方が正しく、診断において同じ結論に達すればいいのです。「自分の習ったのと違うぞ」ということを遠慮なく言っていただいて、講師も受講者もフリーに討論し、刺激を受ける「異文化交流」こそが、このセミナーの場の最大の意義と考えています。

そこから新しい日本の神経学が産まれることを願って！

## 日本神経学会 第12回専門医育成教育セミナー 募集要項

日 時 : 2018年12月9日(日曜日)時間:8:25~16:30(当日の受付 7:45~8:25)

場 所 : セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋 (1階講堂ほか)

【住所】〒273-0005 千葉県船橋市本町 2-9-3

【TEL】047-436-0111 【FAX】047-436-0112

【交通】 J R 線 船橋駅より徒歩 10 分 (東京駅から総武線快速で 25 分)

京成線 船橋駅より徒歩 7 分

なお、駐車場(平面駐車 3 台・立体駐車 23 台)はご予約制で無料にてご利用可能です。

Tutor: 神経診察:赤松直樹(国際医療福祉大学医学部神経内科教授,福岡保健医療学部教授)

福岡山王病院 脳神経内科・てんかんセンター)

安藤哲朗(安城更生病院 副院長)

尾方克久(独立行政法人国立病院機構東埼玉病院 臨床研究部 臨床研究部長)

小野寺理(新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 神経内科学分野 教授)

園生雅弘(帝京大学医学部 神経内科学講座 主任教授)

亀井 聡(日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 主任教授)

橋本洋一郎(熊本市民病院 首席診療部長・神経内科部長)

高次脳機能診察:大槻美佳(北海道大学大学院 保健科学研究院 准教授)

櫻井靖久(三井記念病院 神経内科 部長)

鈴木匡子(東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学 教授)

森 悦朗(大阪大学大学院連合小児発達学研究科

行動神経学・神経精神医学 寄附講座 教授)

講 演:赤松直樹, 安藤哲朗, 大槻美佳

参加人員: 申込先着 80 名

対 象: 神経内科専門医試験受験予定の神経内科医が主体. 診察技能のブラッシュアップ  
や知識整理希望の専門医も歓迎します。但し、専門医クレジットは付与されません。

申込方法:**2018年11月9日(金)必着でメール(jsn-2@gol.com)にてお申し込みください。**

(㊥ ジェイ エス エヌ - 2@ジーオーエル . シーオーエム となります。宛先入力はお間違えないようお願い致します。)

件名に「第12回専門医育成教育セミナー参加申し込み」、本文に「会員番号」「所属」「氏名」を記載し送信してください。(お車でのお越しをご希望の方は、その旨もご記載ください。)参加決定者へは参加費の振込用紙を**会員管理登録にされている郵送物発送先**にお送りし、お振り込みの確認が出来次第、受講書(ハガキ)を発送します。

参 加 費: 20,000 円(昼食代を含む)

セミナーテキスト:神経学会 HP の会員専用ページ内の専門育成教育セミナー欄に upload されますので、各自プリントアウトしてお持ちください。

ダウンロード用 ID・PW は、開催二週間前にメールにてお知らせ致します。

当日の予備はございませんのでご注意ください。

第12回専門医育成教育セミナー プログラム

部会長挨拶 : 8:25~8:30(会場:1階講堂)

1. 8:30~9:20(会場:1階講堂)

座長 亀井 聡(日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 主任教授)

演者 赤松直樹(国際医療福祉大学医学部神経内科 教授, 福岡保健医療学部 教授)

福岡山王病院 脳神経内科・てんかんセンター)

演題 脳波を学ぶ人のために —判断のコツとピットフォール—

2. 9:20~10:20(会場:1階講堂)

座長 園生雅弘(帝京大学医学部 神経内科学講座 主任教授)

演者 安藤哲朗(安城更生病院 副院長)

演題 頸椎症の診療に慣れて神経診察の能力を向上させよう!

10:20~10:40 コーヒーブレイク(会場:1階 112 中研修室)

3. 10:40~11:30(会場:1階講堂)

座長 鈴木匡子(東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学 教授)

演者 大槻美佳(北海道大学大学院 保健科学研究所 准教授)

演題 明快な高次脳機能診察:ロジカルにみる

11:30~12:20 昼食 (会場:4階レストラン)

4. 12:20~15:30(会場:2階、3階各部屋)

演習 1グループ10名で①~⑧グループに各自移動し分かれる。

	神経診察		高次脳機能診察	
12:20~	111	グループ①:園生雅弘	221	グループ⑤:櫻井靖久
	211	グループ②:橋本洋一郎	222	グループ⑥:大槻美佳
	212	グループ③:尾方克久	223	グループ⑦:森 悦朗
	213	グループ④:安藤哲朗	224	グループ⑧:鈴木匡子
13:40~	各グループ討論		各グループ討論	
13:50	小休止		小休止	
14:00~	111	グループ⑤:亀井 聡	221	グループ①:櫻井靖久
	211	グループ⑥:赤松直樹	222	グループ②:大槻美佳
	212	グループ⑦:尾方克久	223	グループ③:森 悦朗
	213	グループ⑧:小野寺理	224	グループ④:鈴木匡子
15:20~	各グループ討論		各グループ討論	
15:30				

5. 15:40~16:20(会場:1階講堂) 総合討論 司会進行 : 園生雅弘、鈴木匡子

6. 16:20~16:30(会場:1階講堂) アンケート記入および部会長挨拶

16:30 終了